

③ 教師の役割

- ・ 定点や始点，終点に立つ
- ・ 子ども同士をつなぐ
- ・ ねらいに迫る問い掛け
- ・ 児童生徒の意欲や達成感へつながる評価のタイミング



教師は定点からの呼び掛けや確認をする。



教師間で役割分担を行い，活動の始点，終点に立つ。



MTは全体指示，STは支援の必要な児童に寄り添うように，役割や配置を固定化する。



児童生徒同士のか
かわりを引き出すた
め、教師がつなぎや
くとなる。

・個人で考える（ふせんに一つずつ考えを書きましょう。）

<p>まずはお客様に 「すみません、売れ味が分からな いので、店長や他の従業員 に聞いてみます」という 少々の待ててください。</p> <p>意味が分からなくして も、イライラせずに文句 を。お客様を</p>	
話し合い評価	
ほめられたこと	教えてもらったこと
<p>あ、この 「いいよ」「いいわ」 (?)</p> <p>↑に2人褒められた(?)</p>	

付箋で即時評価をし
たり、生徒が授業の振り
返りについて記入した
ワークシートに対して
コメントを返したりす
る。



達成感や意欲を高めるた
めに、活動後に即時にハイタッチ
や言葉掛けで称賛をする。



児童生徒からの報告を待って、
評価する。



教師の評価のタイ
ミングを統一する。



適切なストレッチが行
えるように、共有ノートを
作り、担任間で児童生徒の
身体の課題について共有
する。